



健康観察の入力はなぜするの？～登校前の体温測定は社会的マナー～

毎日、新型コロナウイルス感染症予防のため、皆さんには健康観察の入力をお願いしてきました。登校前に入力するように呼び掛けています。なぜ、入力することが予防につながるのでしょうか？

なぜ登校前に入力するの？

毎日全校生徒の感染の有無を検査することはできないので、学校内に体調の悪い人を入れないことが、クラスター(集団感染)の防止になります。入校する際に感染していないことの証明代わりとして健康観察の入力をし、皆が健康であることを確認できた上で、安心して授業を受けることができます。

全員入力しているの？

欠席者を除いて、ほぼ全員入力しています。

入力するのを忘れたら？

寝坊して、時間ギリギリで登校した場合など、入力を忘れてしまったら、気が付いた時点ですぐに入力してみましょう。授業が始まったあとも受け付けています。

入力できなかった時は？

何らかの原因で入力できなかった人は、所定の紙に記入して提出します。担任の先生に申し出てください。提出先は保健室前廊下の計測コーナーの提出箱です。

体温を測り忘れてしまったら？

担任の先生に申し出てください。非接触型体温計で測ってもらえます。保健室前廊下の検温コーナーでも測れます。

入力を忘れないようにするコツ

寝る前、枕元にスマホと体温計と記録用紙を置いておきます。朝、目が覚めたら直ぐに体温を測り、入力すると忘れません。毎日の習慣にしてください。



健康観察の入力はエチケットであり、マナー

健康観察入力は自己の健康管理や感染拡大の予防にとどまらず、皆が安心して授業を受けるための新しい生活様式のエチケットです。マスクの着用や咳エチケットと同じ、相手を不快にさせないための気配りであり、社会的なマナーであると考えてください。

新型コロナウイルス感染症～高校は部活が原因で感染する事例が多い～

高校で部活動が原因となって感染した例が多く報告されています。個々の部活動については、その競技団体ごとに、競技の特性に合わせたガイドラインが作成されています。顧問の先生に任せきりにするのではなく、そのようなガイドラインを自分でも調べ、大いに参考にしましょう。ここでは一般的な部活動での注意をお知らせします。(感染状況の変化により厳しくなったり緩和されることがあります。)

1 部室での注意(現在は「まん延防止等重点措置期間」のため、原則使用禁止です。)

- ・密にならない。
- ・更衣中もマスク着用。
- ・マスクをしていない時は会話しない。
- ・換気も忘れずに。対角線上に2カ所窓を開けることで効率よく空気の通り道ができます。

2 活動準備

- ・体調が悪い生徒は参加しない。
- ・出欠を記録する。(どの活動(メニュー)に誰が出ていたか。)
- ・グラウンド整備や用具のセッティングはマスク着用。
- ・ミーティング時もマスク着用。

裏面に続きます。